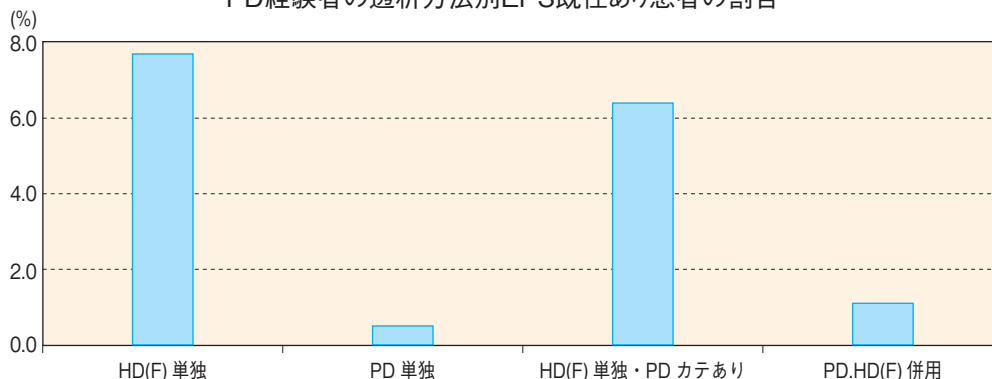


3) 腹膜透析調査

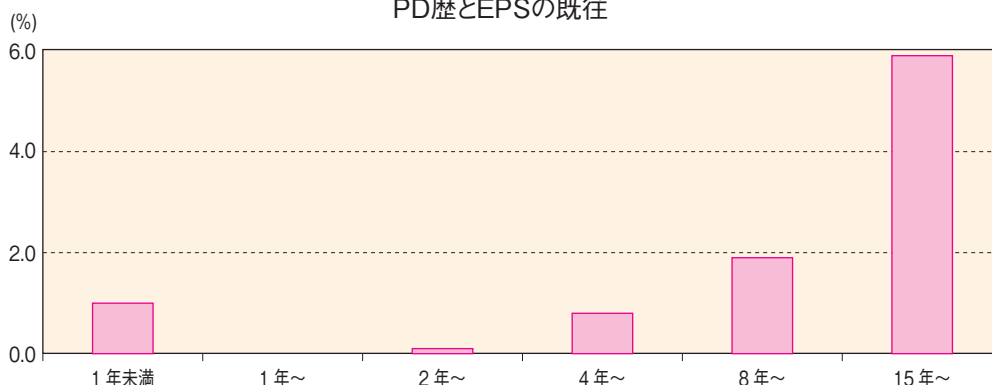
(9) 被嚢性腹膜硬化症 (EPS) の既往 (図表43)

PD経験者の透析方法別EPS既往あり患者の割合



EPS既往	HD(F)単独	PD単独	HD(F)単独・PDカテあり	PD,HD(F)併用	合計	不明	記載なし	総計
なし (%)	5,064 (92.3)	3,713 (99.5)	205 (93.6)	1,053 (98.9)	10,035 (95.5)	1 (100.0)	0	10,036 (95.5)
あり (%)	424 (7.7)	19 (0.5)	14 (6.4)	12 (1.1)	469 (4.5)	0	0	469 (4.5)
合計 (%)	5,488 (100.0)	3,732 (100.0)	219 (100.0)	1,065 (100.0)	10,504 (100.0)	1 (100.0)	0	10,505 (100.0)
不明	310	83	8	21	422	0	0	422
記載なし	745	707	49	231	1,732	4	1	1,737
総計	6,543	4,522	276	1,317	12,658	5	1	12,664

PD歴とEPSの既往



EPS既往	1年未満	1年~	2年~	4年~	8年~	15年~	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
なし (%)	788 (99.0)	701 (100.0)	1,101 (99.9)	1,030 (99.2)	354 (98.1)	48 (94.1)	4,022 (99.3)	6,014 (93.2)	10,036 (95.5)	3.24	3.35
あり (%)	8 (1.0)	0	1 (0.1)	8 (0.8)	7 (1.9)	3 (5.9)	27 (0.7)	442 (6.8)	469 (4.5)	6.67	6.15
合計 (%)	796 (100.0)	701 (100.0)	1,102 (100.0)	1,038 (100.0)	361 (100.0)	51 (100.0)	4,049 (100.0)	6,456 (100.0)	10,505 (100.0)	3.26	3.39
不明	21	9	27	26	11	3	97	325	422	3.90	4.06
記載なし	120	104	156	159	63	11	613	1,124	1,737	3.43	3.47
総計	937	814	1,285	1,223	435	65	4,759	7,905	12,664	3.30	3.41

患者調査による集計

解説

被嚢性腹膜硬化症 (EPS) に関する調査は全透析患者を対象に行った。PDの経験がありEPSの既往について回答があった10,505人において、469人 (4.5%) にEPSの既往が認められた。438人は既にHD (F) 単独、またはHD (F) 単独・PDカテありで治療を受けていた。死亡統計においてEPSが死因とされたものは12人であった。(2011年死亡患者の死亡原因集計から新たに算出)